

一部事務組合下北医療センターむつ総合病院新病棟建設基本設計

MUTSU GENERAL HOSPITAL

～概要版～

- 01_新病棟のテーマとコンセプト(大きな柱)
- 02_配置図
- 03_構造・規模・面積表・病床数
- 04_計画の骨格
- 05_新病棟各階構成図
- 06_病棟・病室イメージ
- 07_デザインコンセプト
- 08_外観コンセプト
- 09_内観コンセプト
- 10_内観イメージ(アメニティモール)
- 11_BCP(事業継続計画)への設計対応
- 12_改修計画 地下1階平面図
- 13_改修計画 1階平面図
- 14_改修計画 2階平面図
- 15_事業スケジュールと概算事業費

基本設計概要

■新病棟のテーマとコンセプト（大きな柱）

■新病棟のテーマ

「えがお つながる 医療の拠点」

私たちは
地域に本当に必要な医療を提供し、
「ここで治る」という安心が、人々の笑顔をつなぐ、
永続する新むつ総合病院を
皆様とともに描いていきます。

■新病棟のコンセプト（大きな柱）

1 医療環境の変化を見据えた機能の向上

- (1) 地域完結型医療の推進
- (2) 急性期医療 + 回復期医療の整備
- (3) 可変的に対応可能な病棟と病室構成

2 大災害（自然災害、原子力災害、新興感染症等）対応拠点としての整備

- (1) 医療提供の継続可能な設備
- (2) 原子力災害発生時に対応できる設備
- (3) 院内感染等の新興感染症に対応できる設備

3 高度先進医療、がん医療の推進

- (1) 高度先進医療の推進
- (2) がん医療の推進

4 高齢者医療、予防医療、患者・家族支援の推進

- (1) 高齢者医療の充実
- (2) 予防医療の充実
- (3) 患者・家族支援の充実

5 患者・職員満足度の高い環境の整備

- (1) 患者満足度の高い環境づくり
- (2) 職員が希望を持って働ける環境整備

6 金谷公園との一体的な機能の整備

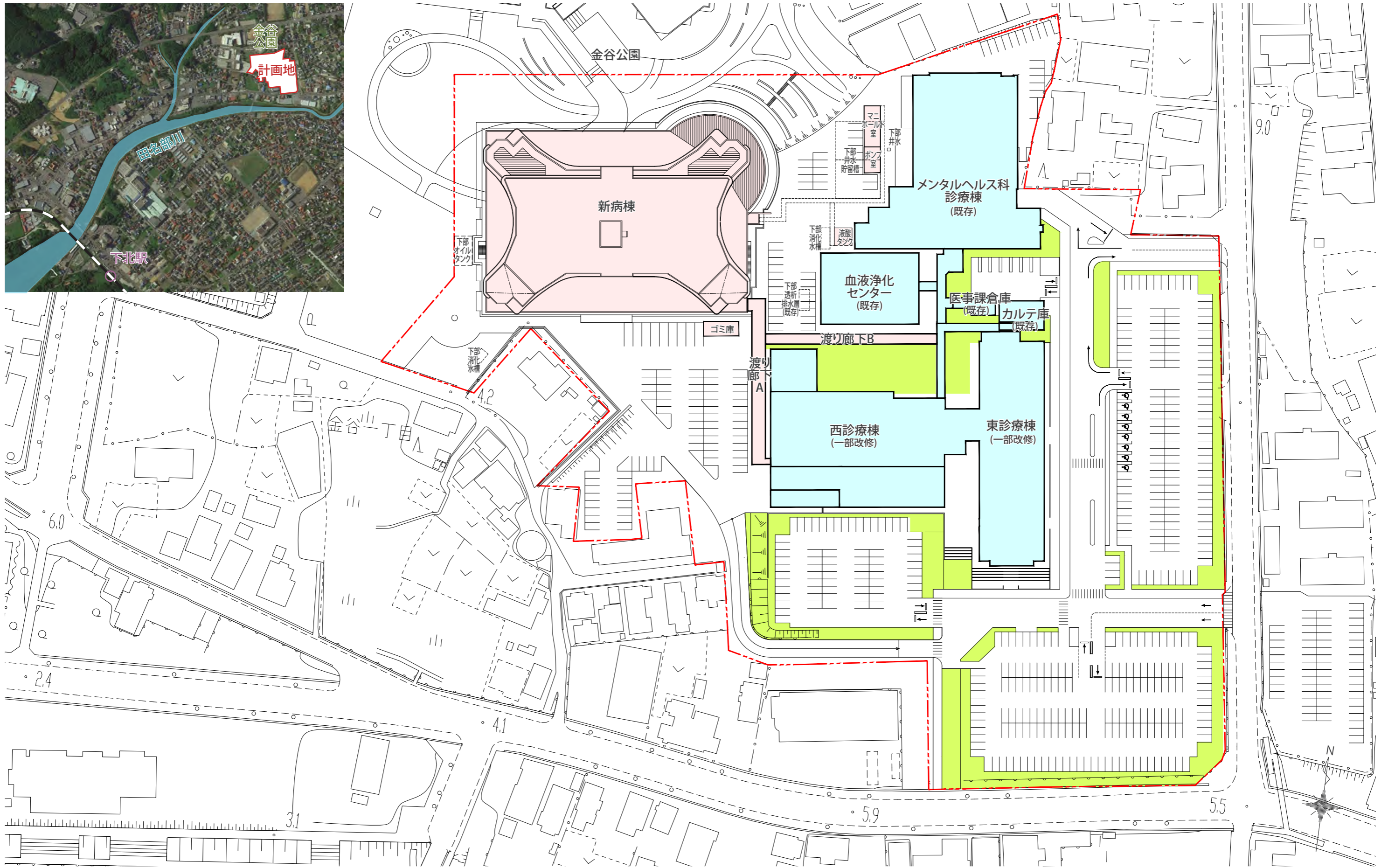
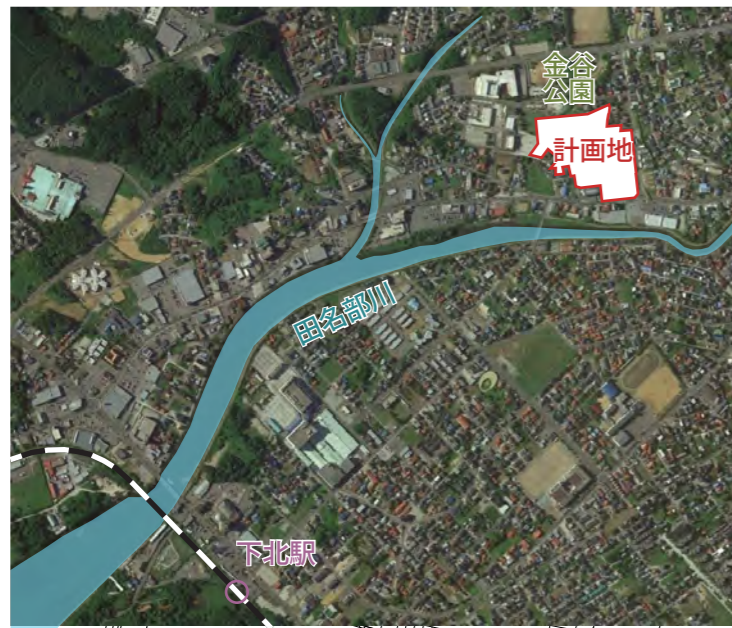
- (1) 安全安心を支えるエリア拠点
- (2) 多世代交流の拠点



金谷公園とつながる新病棟のイメージ

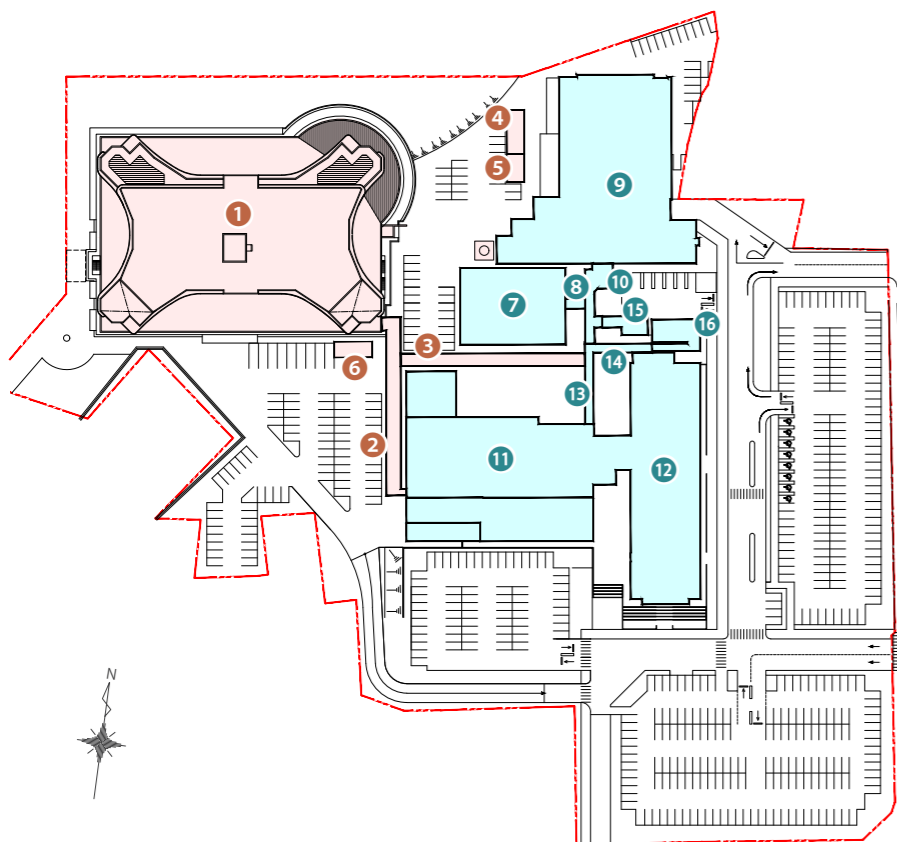
基本設計概要

■配置図



基本設計概要

■建物配置



■構造・規模

番号	建物名	構造	規模
①	新病棟	鉄骨造(免震構造)	地上6階建
②	渡り廊下A	鉄骨造	地上2階建
③	渡り廊下B	鉄骨造	地上1階建
④	マニホール室	鉄筋コンクリート造	地上1階建
⑤	ポンプ室	鉄筋コンクリート造	地上1階建
⑥	ゴミ庫	鉄骨造	地上1階建
⑦	血液浄化センター	鉄骨造	地上3階建
⑧	渡り廊下4	鉄骨造	地上1階建
⑨	メンタルヘルス科診療棟	鉄筋コンクリート造	地上2階建
⑩	渡り廊下3	鉄骨造	地上1階建
⑪	西診療棟	鉄骨鉄筋コンクリート造	地下1階 地上4階建
⑫	東診療棟	鉄骨鉄筋コンクリート造	地下1階 地上4階建
⑬	渡り廊下1	鉄骨造	地上1階建
⑭	渡り廊下2	鉄骨造	地上1階建
⑮	医事課倉庫	鉄骨造	地上1階建
⑯	カルテ庫	鉄骨造	地上1階建

■病床数

病床種別		① 新病棟	⑨ メンタルヘルス科診療棟
一般病床	一般	296	-
	女性専用	200	-
	産婦人科	15	-
	小児科	25	-
	救急	10	-
	ICU	10	-
	地域包括ケア	6	-
	療養病床	回復期リハ病棟	30
感染症病床		4	-
精神病床		-	54
小計		330	54
合計		384	

■建物別面積表

1) 延床面積・建築面積表

番号	1	2	3	4	5	6	1~6小計	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	(駐車場)	合計	
建物名	新病棟	渡り廊下A	渡り廊下B	マニホール室	ポンプ室	ゴミ庫		血液浄化センター	渡り廊下4	メンタルヘルス科診療棟	渡り廊下3	西診療棟	東診療棟	渡り廊下1	渡り廊下2	医事課倉庫	カルテ庫			
床面積	RF	67.50	-	-	-	-	67.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	67.50
	5F	2,515.85	-	-	-	-	2,515.85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,515.85
	4F	3,376.85	-	-	-	-	3,376.85	-	-	-	-	155.19	215.12	-	-	-	-	-	-	3,747.16
	3F	3,376.85	-	-	-	-	3,376.85	127.42	-	-	-	422.06	1,572.89	-	-	-	-	-	-	5,499.22
	2F	3,430.95	-	-	-	-	3,430.95	807.01	-	2,242.51	-	1,596.15	1,405.92	-	-	-	-	-	-	9,482.54
	1F	4,952.15	236.47	232.66	77.00	48.40	60.00	5,606.68	807.01	19.61	2,138.50	124.95	1,484.60	1,739.63	71.82	91.54	84.77	146.41	(1,008.20)	12,315.52
	地下1F	4,585.30	259.15	-	-	-	-	4,844.45	-	-	-	-	2,461.47	1,672.88	-	-	-	-	-	-
延床面積	22,305.45	495.62	232.66	77.00	48.40	60.00	23,219.13	1,741.44	19.61	4,381.01	124.95	6,119.47	6,606.44	71.82	91.54	84.77	146.41	-	42,606.59	
建築面積	6,008.76	259.15	232.66	66.00	60.00	60.00	6,686.57	807.01	19.61	2,262.75	125.85	2,567.57	2,103.27	71.82	91.54	84.77	146.41	-	14,967.17	
エレベーター昇降路	409.60	-	-	-	-	-	409.60	9.32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	418.92
自動車庫等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
蓄電池設置部分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自家発電設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備蓄倉庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
受水槽室	-	-	-	-	-	-	-	61.31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61.31
容積対象面積	21,895.85	495.62	232.66	77.00	48.40	60.00	22,809.53	1,670.81	19.61	4,381.01	124.95	6,119.47	6,606.44	71.82	91.54	84.77	146.41	(1,008.20)	42,126.36	

2) 建蔽率・容積率

敷地面積	48,016.86㎡(CAD求積)
延べ面積	42,606.59㎡
容積対象延べ面積	42,126.36㎡
容積率	87.73%
建築面積	14,967.17㎡
建蔽率	31.17%

※ピロティ部分は十分に外気に開放され、用途が発生しないため、床面積には算入しない。

※新病棟は建築基準法上及び消防法上、地上6階建て。建物全体の階ごと合計面積については確認審査機関の指摘などにより、変更となる可能性があります。

基本設計概要

■計画の骨格



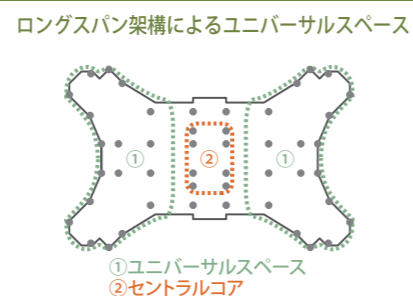
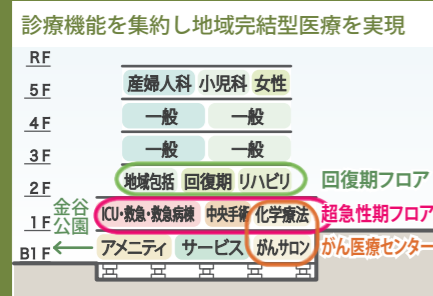
「あずましい」たたずまいの新病棟イメージ

CONCEPT

6つのコンセプト(大きな柱)を実現する建物計画

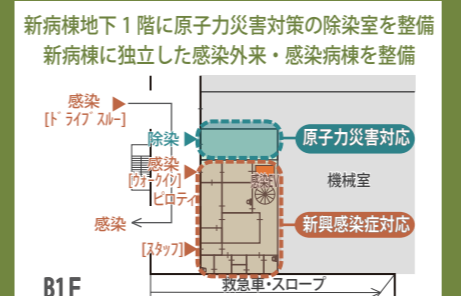
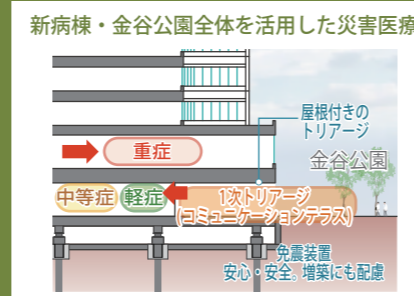
1 医療環境の変化を見据えた機能の向上

- (1) 地域完結型医療の推進
- (2) 急性期医療+回復期医療の整備
- (3) 可変的に対応可能な病棟と病室構成



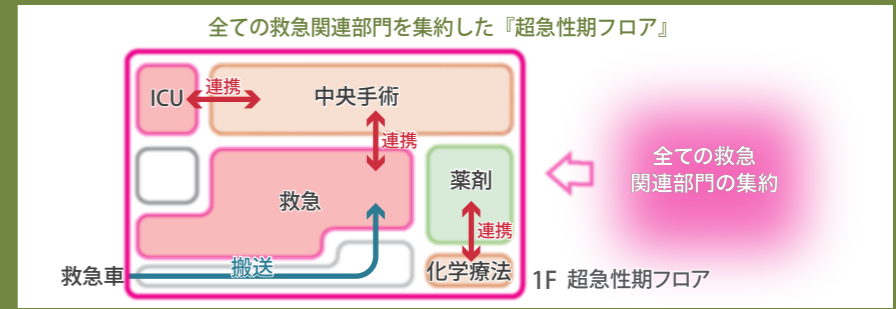
2 大災害(自然災害、原子力災害、新興感染症等)対応拠点としての整備

- (1) 医療提供の継続可能な設備
- (2) 原子力災害発生時に対応できる設備
- (3) 院内感染等の新興感染症に対応できる設備



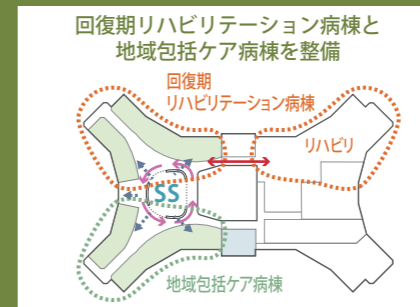
3 高度先進医療、がん医療の推進

- (1) 高度先進医療の推進
- (2) がん医療の推進



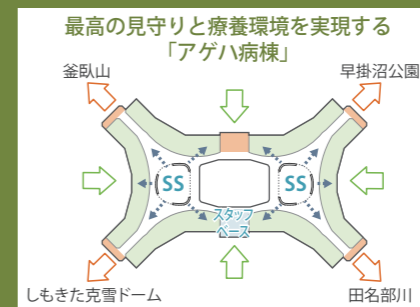
4 高齢者医療、予防医療、患者・家族支援の推進

- (1) 高齢者医療の充実
- (2) 予防医療の充実
- (3) 患者・家族支援の充実



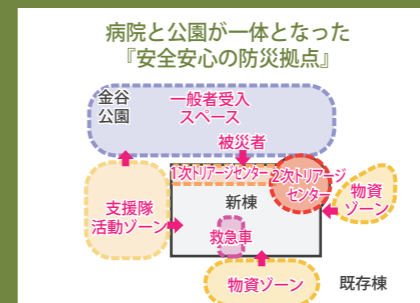
5 患者・職員満足度の高い環境の整備

- (1) 患者満足度の高い環境づくり
- (2) 職員が希望を持って働ける環境整備



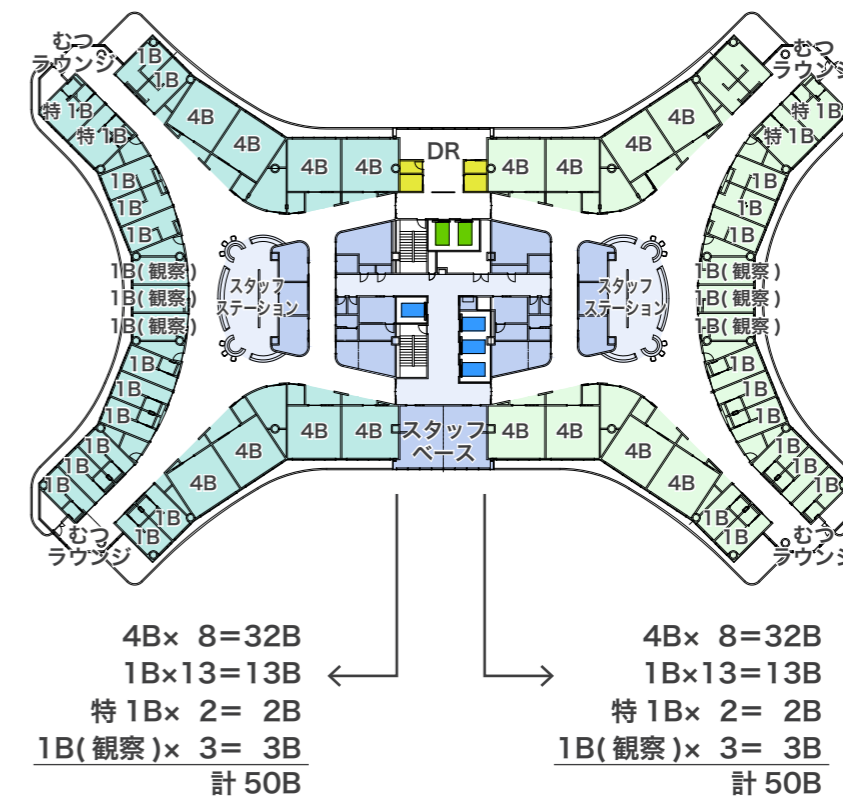
6 金谷公園との一体的な機能の整備

- (1) 安全安心を支えるエリア拠点
- (2) 多世代交流の拠点



基本設計概要

■病棟・病室イメージ



基本設計概要

■デザインコンセプト



『大地のデザイン』 ~下北半島の原風景を創出~



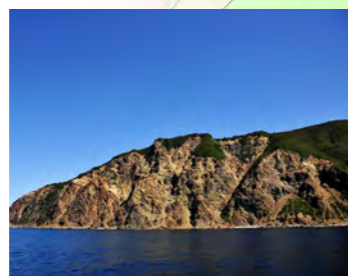
津鼻崎



野平高原



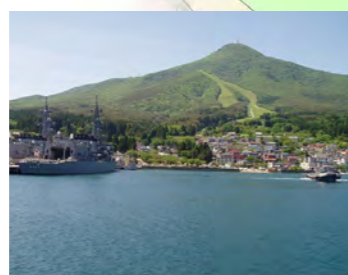
下風呂



焼山崎



仏ヶ浦



釜臥山

『むつ総合病院』+『金谷公園』=『新時代の健康拠点』

金谷公園とむつ総合病院が、
やわらかくつながる『かたち』



下北の大地を感じる素材を新病棟に活用



青森ヒバ

抗菌、消臭、アロマ、
リラクゼーション効果
を持つ万能素材



緑色凝灰岩

耐火性に優れ、保温、
保湿、消臭の環境石
材

□『健院 ~五感で感じるウェルネスガーデン~』

「健康」をキーワードとして、老若男女が集まり多世代交流
を促すコミュニケーションインフラを実現します。金谷公園
には健康遊具の設置やウォーキング・ランニングコース
の整備を検討し、病院と公園が一体となった『ウェルネス
ガーデン』を創ります。

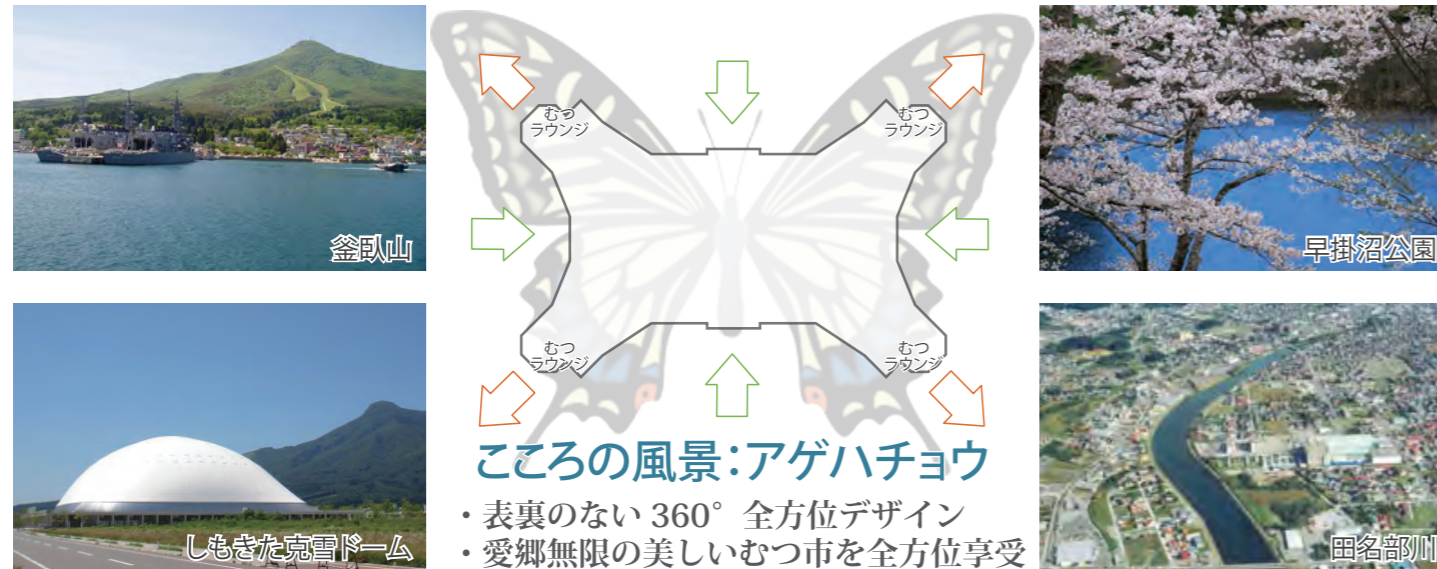


基本設計概要

■外観コンセプト

金谷公園と調和し、シンボルとなる『かたち』

- ・羽を広げたアゲハチョウのように伸びやかでむつの美しい環境をしっかりと受け止める建物形状とします。
- ・病棟の4隅むつラウンジから全方位の景色を享受します。



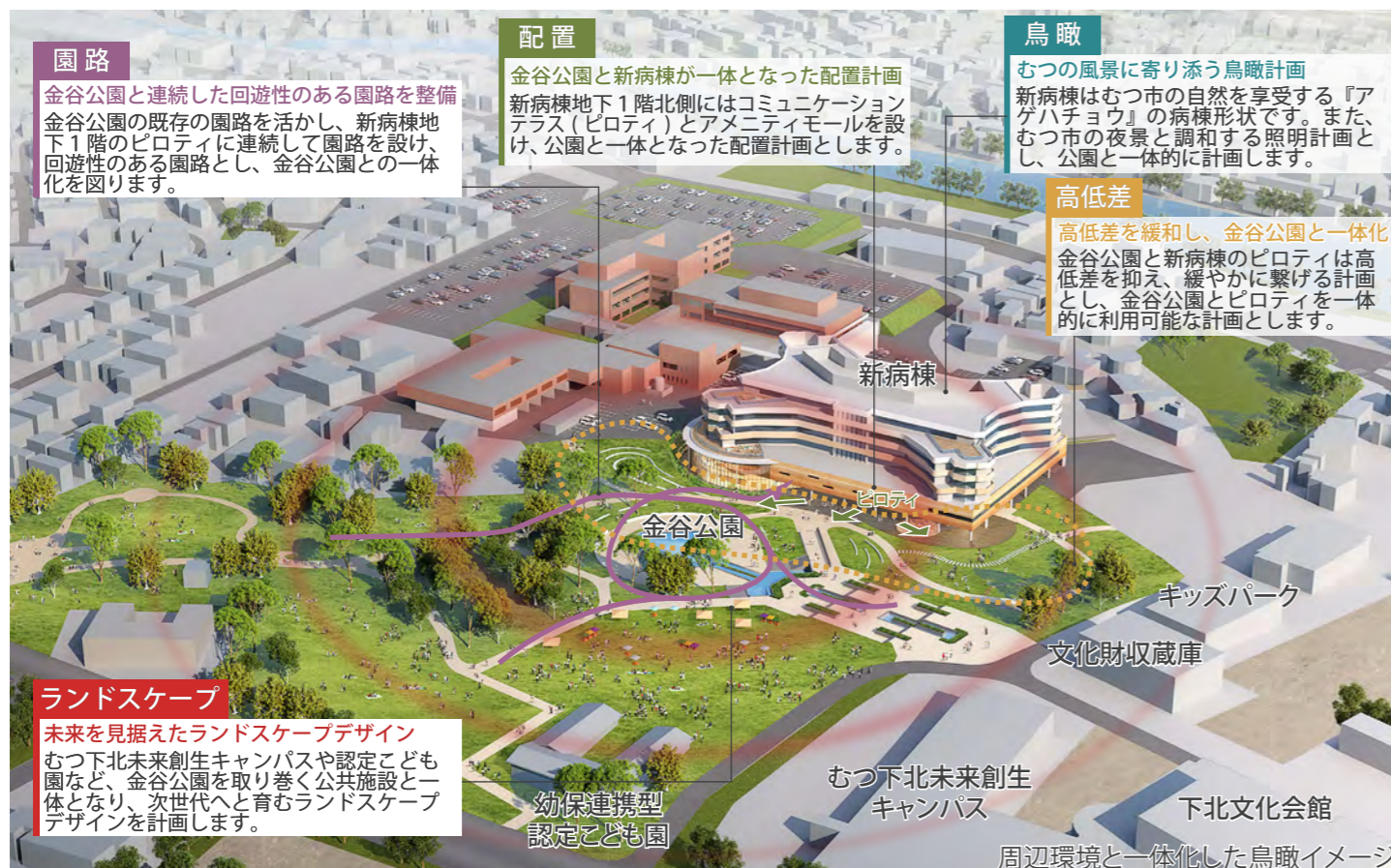
むつの心の風景への想い ~より輝く夜景『光のアゲハチョウ』を世界へ~

- ・夜景景観「光のアゲハチョウ」はコンパクトシティむつ市の象徴です。「生命力」「復活」の象徴でもある光のアゲハチョウの中に新病棟の光のアゲハチョウが浮かび上がる夜景をむつ市のシンボルとして、世界に発信します。



周辺環境と調和し、病院と一体となった新たなコミュニケーション拠点

- ・金谷公園と新病棟を中心に幼保連携型認定こども園やむつ下北未来創生キャンパスなど、金谷公園を取り巻く施設との調和を図ります。老若男女全ての人々の笑顔をつなぐ、コミュニケーションインフラとしての環境づくりを見据え、ランドスケープデザインを計画します。



既存病院や周辺施設と調和し、金谷公園の新たなシンボルとなる外観計画

- ・新病棟全体をアースカラーでやさしく表現し、金谷公園を中心とする新たなシンボルを創出します。
- ・アースカラーの新病棟とすることで、既存病院のレンガ調の外壁との調和も図り、金谷公園を含め周辺施設と調和のとれた外観計画とします。



基本設計概要

■内観コンセプト

~ Design concept ~

ジオホスピタル
~公園と融合した大地のホスピタル~

□青森ヒバ

・青森ヒバによる豊かな森林を主体とした表現

□下北半島の風景をイメージする5つの空間

・下北半島の風景をイメージする『つながり』『こもれび』『せせらぎ』『またたき』『ひだまり』の5つの空間が連続するアメニティモール

※噴水との関わりや周辺施設との一体化は引き続き実施設計にて要検討

つながり

イベント時など、外部と一体利用が可能な大講堂



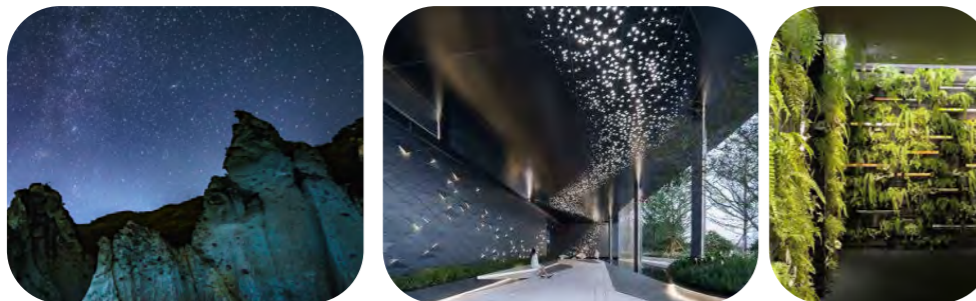
こもれび

金谷公園から人を導き、やわらかな光と影がつくりだす空間



またたき

落ち着きがあり、集中できる静かな空間



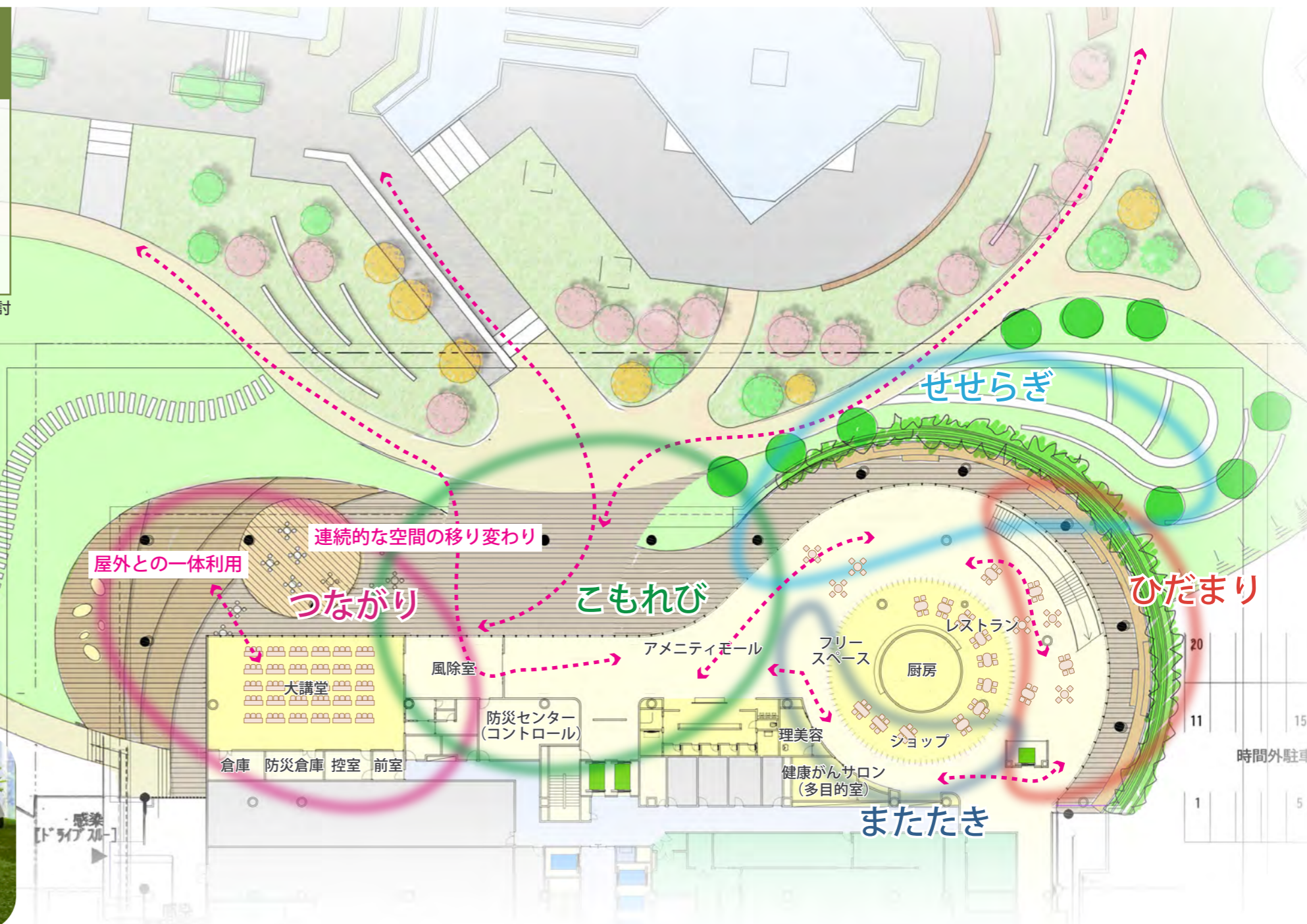
せせらぎ

力強い段々状の緑色凝灰岩の岩壁と豊かな緑、やわらかな自然光が調和した空間



ひだまり

自然光が降り注ぐ2層吹抜けの大空間



基本設計概要

■内観イメージ(アメニティモール)



アメニティモールイメージ【ひだまり】
吹抜けのある大空間には自然光が差し込み、明るくにぎやかな空間を創出

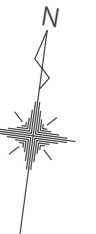
基本設計概要

■改修計画 地下1階平面図



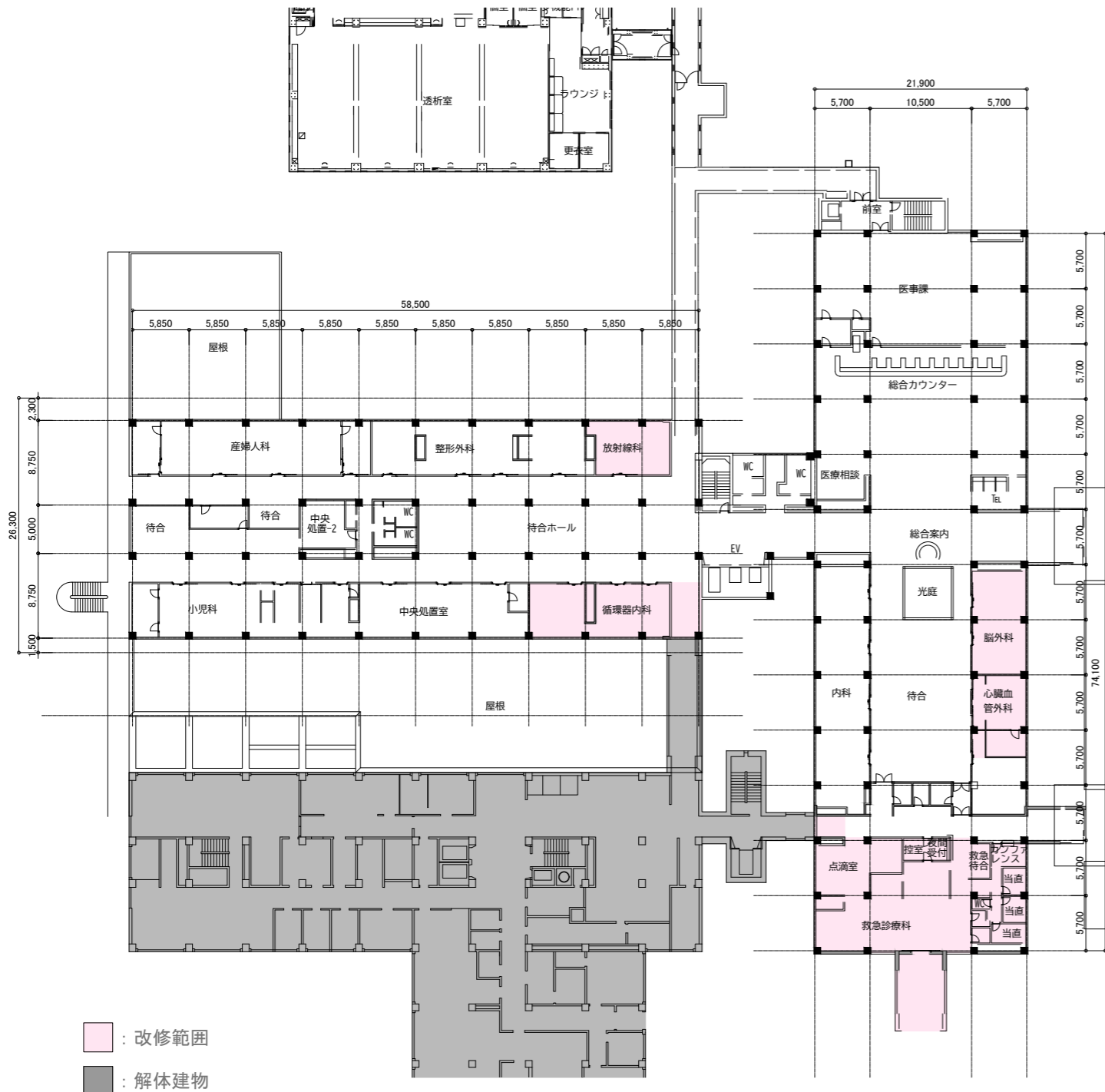
地下1階平面図(改修前)

地下1階平面図(改修後)

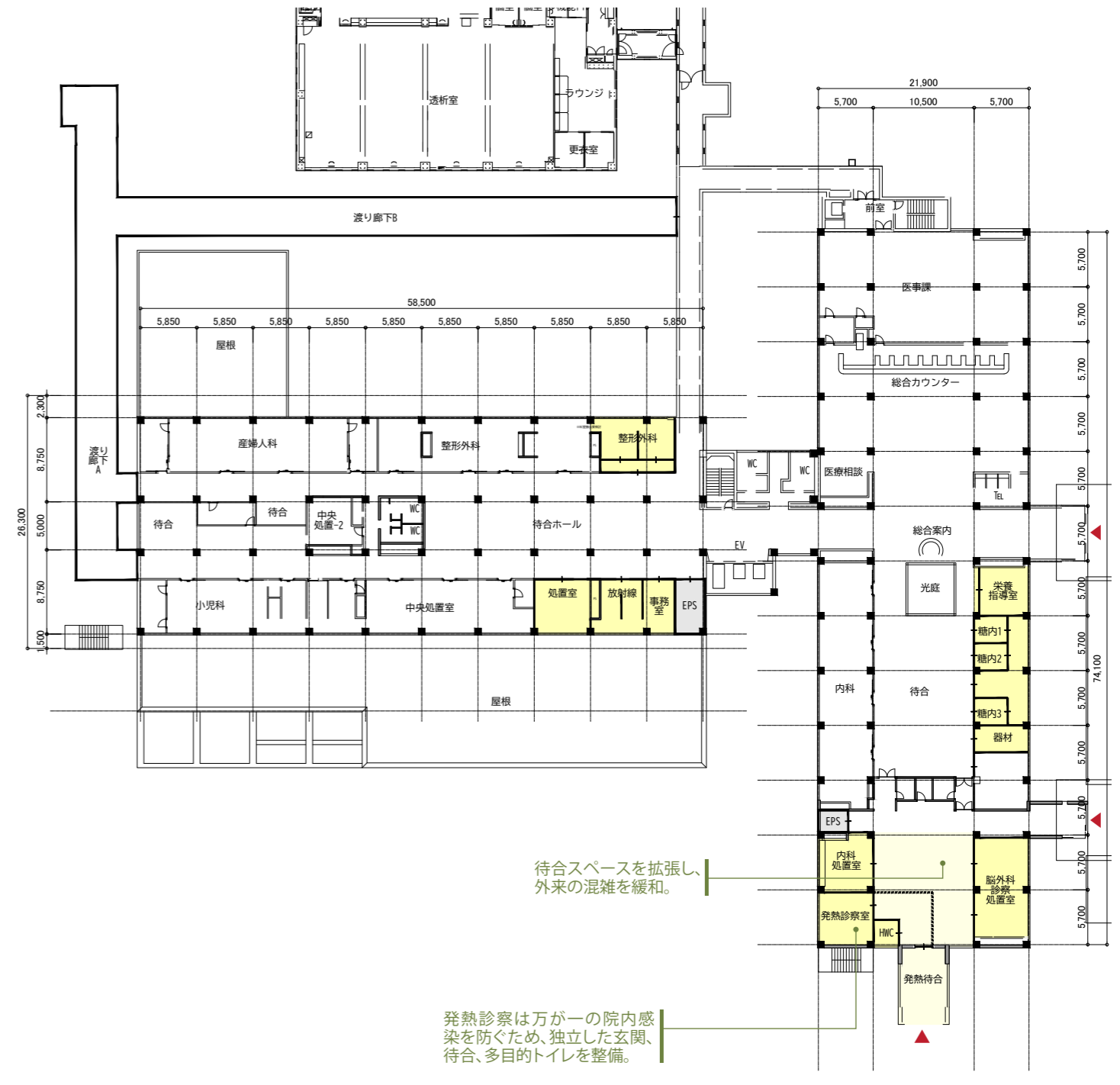


基本設計概要

■改修計画 1階平面図



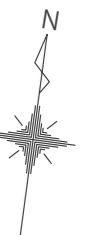
1階平面図(改修前)



1階平面図(改修後)

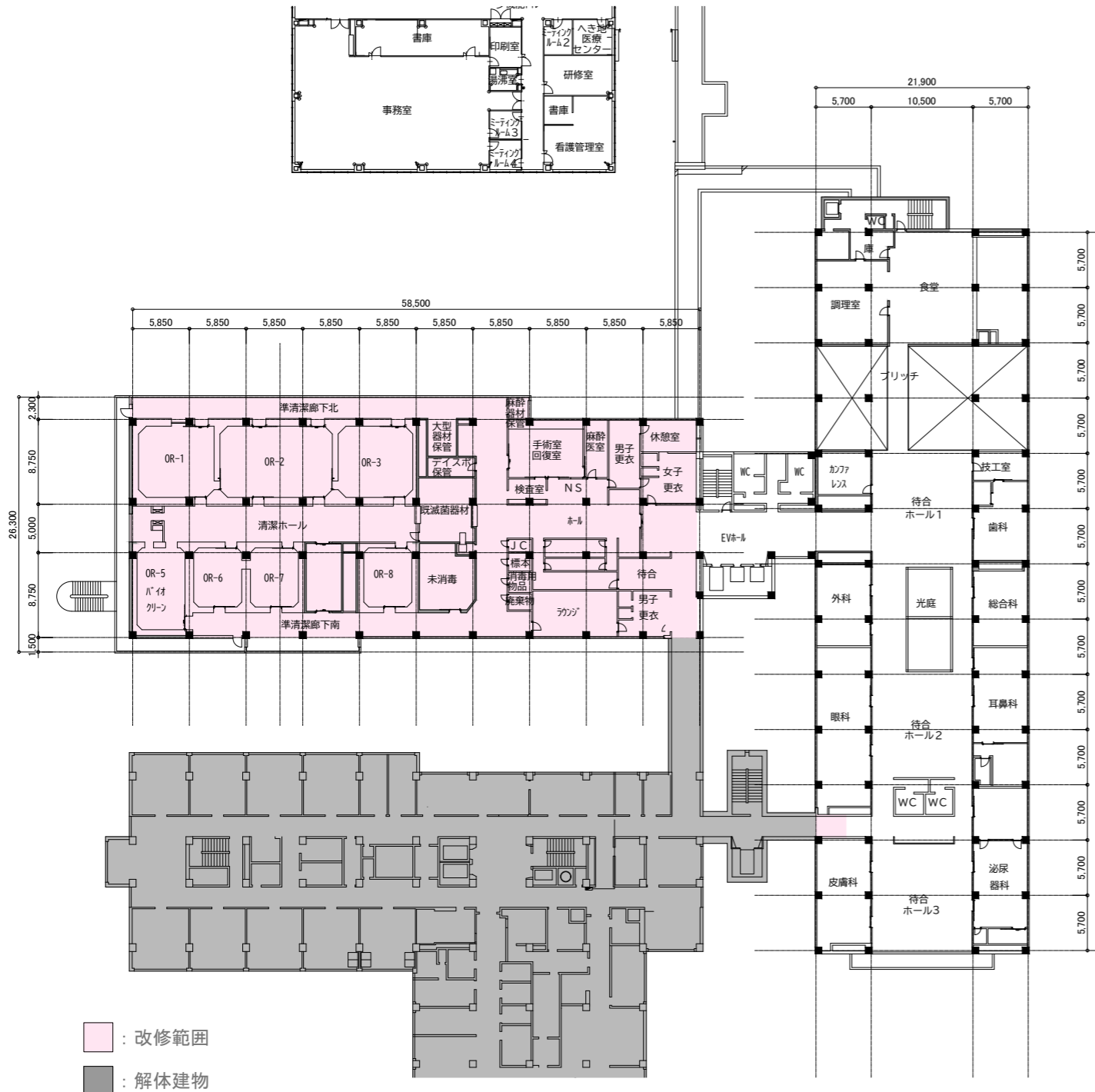
待合スペースを拡張し、
外来の混雑を緩和。

発熱診察は万が一の院内感
染を防ぐため、独立した玄関、
待合、多目的トイレを整備。

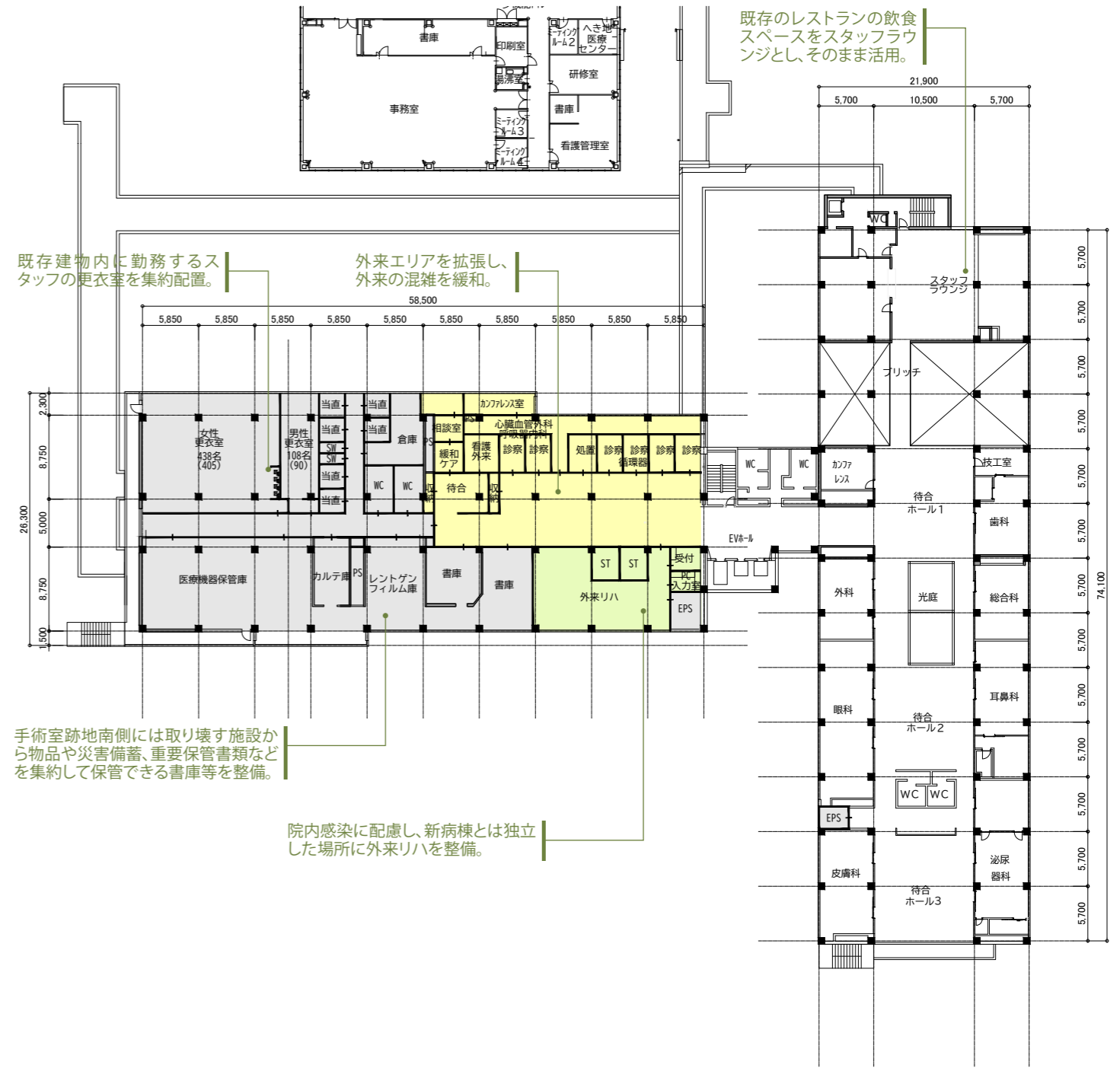


基本設計概要

■改修計画 2階平面図



2階平面図(改修前)



2階平面図(改修後)

既存のレストランの飲食スペースをスタッフラウンジとし、そのまま活用。

既存建物内に勤務するスタッフの更衣室を集約配置。

外来エリアを拡張し、外来の混雑を緩和。

手術室跡地南側には取り壊す施設から物品や災害備蓄、重要保管書類などを集約して保管できる書庫等を整備。

院内感染に配慮し、新病棟とは独立した場所に外来リハを整備。

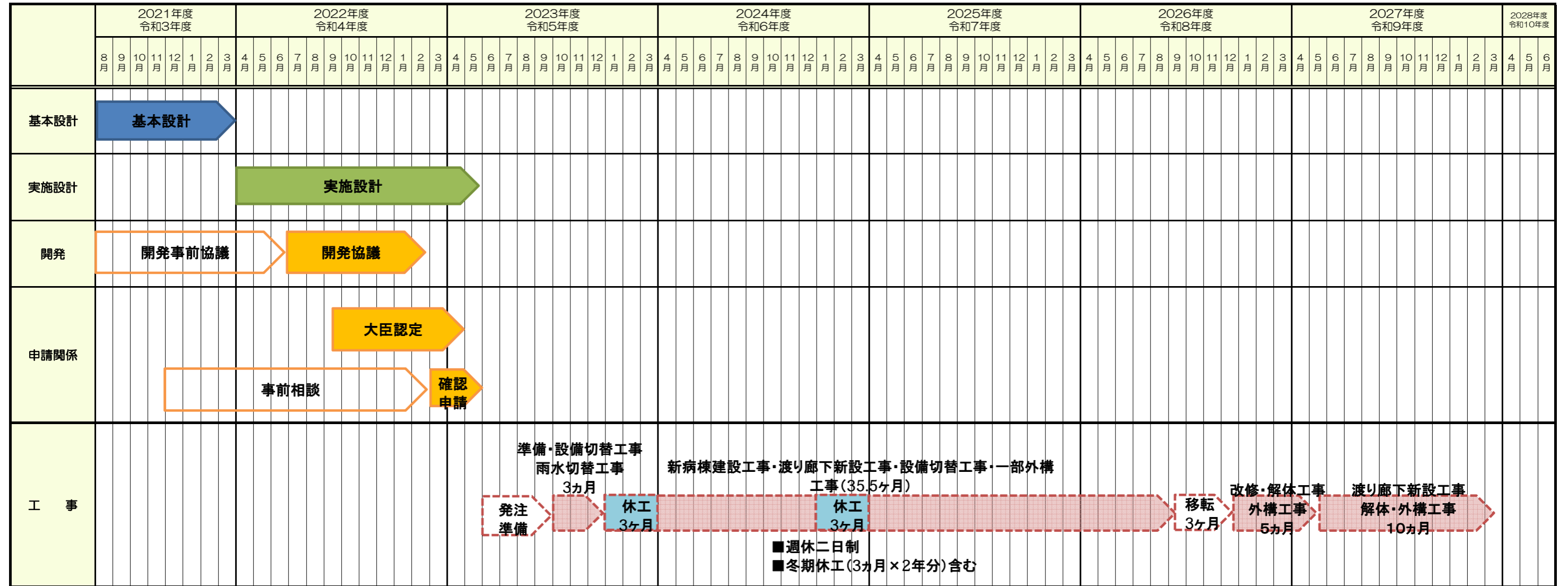
■ : 改修範囲
■ : 解体建物



基本設計概要

■事業スケジュールと概算事業費

1_ 事業スケジュール



※令和8年度中の新病棟利用開始を目指す。

2_ 概算事業費

単位: 億円(税込み)

工事内訳	概算事業費
建設関連費	160
設計・監理費	6
建設費(※改修・外構・解体・その他工事含む)	154
設備整備費	34
医療機器等整備費等	34
その他	2
合計	196

※事業スケジュール及び概算事業費については今後の実施設計を進めていく中で、今般の世界情勢により、事業スケジュールの遅れ、概算事業費の高騰も予想されます。

※アスベスト撤去費は含んでおりません。